

# 十二指腸腫瘍に対する浸水下内視鏡的粘膜切除術の有用性に関する検討 へのご協力をお願い

## (研究目的)

過去を含めた後ろ向きの観察研究により、十二指腸腫瘍に対する浸水下内視鏡的粘膜切除術の有用性を検討します。

浸水下内視鏡的粘膜切除術とは：腸管に浸水させることで管腔を保持し、病変部が固有筋層から浮遊させて、切除する方法です。

## (研究対象)

松江赤十字病院で、十二指腸腫瘍に対して浸水下内視鏡的粘膜切除術及び、それ以外の治療を受けられた方

## (研究期間)

年 月 日 ～ 年 月 日

## (研究方法)

当院で十二指腸腫瘍に対して浸水下内視鏡的粘膜切除術及び、それ以外の治療を受けられた患者さんの臨床データをカルテから確認し、その有用性・安全性を検討します。

カルテ記録からは年齢、性別、血液検査所見、画像検査所見、病理組織学的検査所見、治療歴等をデータとして使用します。なお、個人情報は十分保護されます。

## (その他)

調査情報は松江赤十字病院にて厳重に取り扱います。臨床情報はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。調査結果はお名前など個人直接同定できる個人情報を一切匿名化し、個人を特定できない形で関連の学会等にて発表する予定です。

## (問い合わせ先)

松江赤十字病院

<診療科> 消化器内科

<役職等> 副部長                      <氏名> 結城 崇史

電話番号                      0852-24-2111 (代表)

対応時間                      平日 8:20~16:50